

産科婦人科学

教	授	泉	陸	一
講	師	伏	木	弘
講	師	山	川	義
講	師	藤	村	正
助	手	酒	井	正
助	手	長	谷	川
助	手	日	高	隆
助	手	道	又	敏
助	手	津	田	博
助	手(前)	副	田	善
助	手(前)	八	十	島
助	手(前)	堀		慎
助	手(前)	片	岡	健

◆ 原 著

- 1) Fushiki H., Fujimura M. and Izumi R. : Evaluation of Paclitaxel against Human Adenocarcinoma of the Uterine Cervix in Nude Mice. *Int. J Clin. Oncol.* 2:152-155, 1997.
- 2) Fushiki H., Hidaka T., Fujimura M., Yasoshima K., Yamakawa Y. and Izumi R.: Characterization of a Newly Established Human Tumor Cell Line(TEN) from a Patient with Clear Cell Carcinoma of the Uterine Body and its Sensitivity to Anti-cancer Agents. *Human Cell* 10:199-208, 1997.
- 3) 伏木 弘, 日高隆雄, 堀 慎一, 藤村正樹, 山川義寛, 泉 陸一: ヌードマウスを用いた子宮頸癌に対するIrinotecan(CPT-11)およびPaclitaxel (TXL)を含む多剤化学療法の開発. *癌と化学療法* 24: 1981-1985, 1997.
- 4) 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一, 脇 博樹: 卵巣毒性および肺障害軽減を目標とした卵巣悪性胚細胞腫瘍にたいする化学療法の試み. *ースキッドマウス移植卵巣卵黄嚢腫瘍株を用いた抗癌剤感受性試験一*. *Oncology & Chemotherapy* 13: 142-147, 1997.
- 5) 長谷川 徹, 新居 隆, 泉 陸一: 女性腫骨 Peak bone massの形成時期と影響因子についての検討. *日本産科婦人科学会雑誌* 49: 21-27, 1997.
- 6) 脇 博樹, 伏木 弘, 泉 陸一: 悪性胚細胞腫瘍に用いられる抗癌剤の卵巣毒性に関する研究. *日本産科婦人科学会雑誌* 49: 327-333, 1997.
- 7) 高橋誠治, 伏木 弘, 泉 陸一: MRIによる

卵巣奇形腫の診断について. *日本産科婦人科学会富山地方部会雑誌* 13: 2-3, 1997.

◆ 総 説

- 1) 伏木 弘, 泉 陸一: 子宮頸癌に対する化学療法. *癌の臨床* 11: 245-253, 1997.

◆ 症例報告

- 1) 都甲明子, 岩崎卓爾, 山口 暁, 田中 彰, 河村 堯, 荒木 勤, 大秋美治, 横山宗伯, 山川義寛: パルボウイルスB19感染により一児に胎児水腫が発症したと考えられる双胎妊娠の1症例. *日本新生児学会雑誌* 33: 366-370, 1997.
- 2) 津田 博, 脇 博樹: 川崎病後の巨大冠動脈瘤と陳旧性心筋梗塞を合併した妊娠・分娩の1例. *臨床婦人科産科*, 51: 99-101, 1977.
- 3) 八十島邦昭, 酒井正利, 塩崎有宏, 伏木 弘, 泉 陸一: 1児IUFDを伴った三胎妊娠の1例. *日本産科婦人科学会富山地方部会雑誌* 13: 4-8, 1997.
- 4) 片岡 健, 須藤敦夫, 津留明彦: 分娩中に脳出血をきたした1例. *日本産科婦人科学会富山地方部会雑誌* 13: 20-23, 1997.
- 5) 日高隆雄, 八木裕昭: 分娩・産褥子癩の一例. *日本産科婦人科学会富山地方部会雑誌* 13: 24-26, 1997.
- 6) 津田 博, 八木裕昭: 外陰ペーチェットの1例. *日本産科婦人科学会富山地方部会雑誌* 13: 27-30, 1997.
- 7) 道又敏彦, 内 尚子, 酒井正利, 八十島邦昭, 泉陸一: 帝王切開術後に肺梗塞をきたした一例. *日本産科婦人科学会富山地方部会雑誌* 13: 40-44, 1997.
- 8) 日高隆雄, 酒井正利, 八十島邦昭, 塩崎有宏, 今井敏啓, 泉 陸一: 摂食障害をきたした神経性食思不振症既往妊婦の一例. *日本産科婦人科学会富山地方部会雑誌* 13: 45-47, 1997.

◆ 学会報告

- 1) Fujimura M., Hidaka T., Hori S., Yamakawa Y., Fushiki H. and Izumi R.: Expression of p53 protein, bcl-2 protein and apoptosis at the microinvasion site of uterine cervical carcinoma. *EUROGIN 3rd International congress of Lower Genital Tract Infections and Neoplasia, 1997, 3, Paris, France.*
- 2) 道又敏彦, 内 尚子, 酒井正利, 八十島邦昭, 泉 陸一: 帝王切開術後に肺梗塞をきたした一例. *日本産科婦人科学会富山地方部会例会*, 1997, 4, 富山.

- 3) 片岡 健, 林 陽子, 津留明彦: PID症例の検討. 日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1997, 4, 富山.
 - 4) 津田 博, 八木裕昭: 先天性皮膚(頭皮)欠損症の1例. 日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1997, 4, 富山.
 - 5) 阪部江里子, 子安真樹子, 津田 博, 酒井正利, 泉 陸一: 妊娠初期に深部静脈血栓症を発症したProtein S欠損症の1例. 日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1997, 6, 富山.
 - 6) 山本 恵, 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一: 当科における子宮頸部上皮内癌(CIS)症例の年齢分布の変遷についての検討. 第25回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1997, 6, 新潟.
 - 7) 宮崎聡美, 山川義寛, 伏木 弘, 泉 陸一: 卵巣腫瘍茎捻転の臨床的検討. 第25回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1997, 6, 新潟.
 - 8) 内 尚子, 道又敏彦, 酒井正利, 八十島邦昭, 泉 陸一: 片側子宮口の閉鎖を伴った双角子宮の一例. 第25回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1997, 6, 新潟.
 - 9) 阪部江里子, 酒井正利, 八十島邦昭, 泉 陸一: 当科におけるSFD症例の背景と予後に関する検討. 第25回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会, 1997, 6, 新潟.
 - 10) 伏木 弘, 日高隆雄, 藤村正樹, 山川義寛, 泉 陸一: 婦人科癌の抗癌剤感受性とアポトーシスの関連性について. 第35回日本癌治療学会, 1997, 10, 京都.
 - 11) 藤村正樹, 片岡 健, 日高隆雄, 山川義寛, 伏木 弘, 泉 陸一: 卵巣明細胞腺癌における薬剤耐性関連抗原発現についての検討第26回日本婦人科病理・コルポスコピー学会, 1997, 7, 東京.
 - 12) 山川義寛, 前田宣延, 日高隆雄, 河口紀子, 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一: 卵巣に発生した炎症性線維性組織球腫の1例. 第45回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1997, 10, 金沢.
 - 13) 日高隆雄, 伏木 弘, 河口紀子, 山川義寛, 泉 陸一: 術後3日目に発症した重症偽膜性腸炎の一例. 第45回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1997, 10, 金沢.
 - 14) 道又敏彦, 宮崎聡美, 長谷川徹, 藤村正樹, 山川義寛, 伏木 弘, 泉 陸一: 薬物療法にて治癒しえた骨盤内放線菌症の一例. 第45回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1997, 10, 金沢.
 - 15) 片岡 健, 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一: Lichen sclerosusにおける細胞増殖能についての検討. 第45回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会, 1997, 10, 金沢.
- ◆ その他
- 1) 長谷川 徹: 中高年女性の健康～心も身体も健康ではつらつと～. 高岡市ヘルスポランテニア研修会, 1997, 11, 高岡.
 - 2) 長谷川 徹: 骨粗鬆症治療薬の総点検-エストロゲン. 第5回富山県更年期臨床懇話会講演, 1997, 11, 富山.